路線バスの利用者の拡大と利便性の追求

山梨学院大学 東ゼミナール

経緯/問題意識

- ●甲府市周辺のバスは…
 - ●時間通りに到着しない。
 - ●乗り継ぎに失敗した
 - ●運賃が高い。
 - ■YGUから小瀬スポーツ公園=¥630!
 - ●案内図が分かりにくい。
 - ⇒これでは乗る気にならない!

このポスターで乗りたいですか?





目的•目標

- ●バスの利便性の維持
 - ●多くの人に利用してもらう

●バスの利用率を上げる

主な活動内容

- ●甲府市主催
- 「バスに乗ろうキャンペーン」の改善
 - ●運用範囲の拡大、改善提案など
- 新デザインポスターの作成

アピールポイント

- 1. 社会性:公共交通機関に対する問題意識 の植え付け
- 2. 主体性:学生主体で現在のバスの分析、話し合いを行い、物事を進めていく
- 3. 具体性:MaaS実験の提案
- 4. 効果:若者のバスの利用率を上げる